

1.技 術	海外からの技術者招聘・研修
2.事 業 名	4.2.11 JICA 集団研修（工業用水使用合理化及び廃水再利用）（H26年度）
3.キーワード	研修、工業用水、再利用、工業用水合理化
4.目的	産業の急激な発展により工業用水の不足、地下水の過剰汲み上げ、工場廃水による地下水汚染が問題化している途上国では、使用水の合理化及び排水再生利用等の水資源の有効活用が強く求められている。
5.内容	<p>工業用水の不足している途上国において、工業用水政策担当者が、水使用合理化の技術と行政の役割を理解し、工業用水使用合理化を含む自国に最も効果的な工業用水政策を策定・実行することにより、水不足を解消することを目標とした研修を実施した。</p> <p>なお、本研修は3年間で1単位として行うもので、平成24年度に本財団が委託を受け実施したもので、平成26年度は第3年目の最終年度として実施した。</p>
6.成果	平成26年度は、セルビア、ラオス、マレーシア、モンゴル、エチオピア、ナミビア、南アフリカ、トリニダードトバゴより各1名、計8名で10月14日から29日まで実施した。
7.参照	(独)国際協力機構(JICA)の委託事業